

2015年

3/6

(金)

18:30~20:30 (18時開場)

渋谷区立勤労福祉会館 第一洋室

<https://www.city.shibuya.tokyo.jp/est/kinro.html>

参加費：1,000円 ※会場へのお問い合わせはご遠慮下さい。

ヒューマンライツ・ナウ震災プロジェクトメンバーは、東日本大震災の直後から現地に入り、様々な調査や法律相談を行ってまいりました。この度、特に法律相談を継続的に行ってきた大船渡市でのアンケート調査から見えてきた現状、課題について報告を行います。被災地支援に関心の深い方々をゲストスピーカーとしてお招きして、復興の現状や今後の課題について議論を深め、時間の経過とともに風化しがちな復興支援地域への人々の関心を引き起こす機会になれば良いと考えております。震災からちょうど4年、いまなお生み出されている復興地域の課題とはなにか。私たちにできることは。

【ゲストスピーカー】

在間 文康 氏

兵庫県西宮市出身。高校1年生のときに阪神・淡路大震災を経験。岩手県で司法修習を経て2009年に弁護士登録、東京・新宿の法律事務所に2年勤務した後、東日本大震災後に日弁連が被災地で初めて開設するひまわり基金法律事務所である「いわて三陸ひまわり基金法律事務所」の所長に赴任。東日本大震災後の相続、二重ローンなどの問題を始め、被災地での種々の法律問題の解決に今も当たり続けている。

瀧上 明 氏

2005年弁護士登録。2006年11月から4年間、釜石ひまわり基金法律事務所初代所長。その後東京パブリック法律事務所に勤務するも、震災対応のため釜石市に戻り、2011年7月、震災復興をめざす岩手はまゆり法律事務所を開設。3年間の活動の後、東京パブリック法律事務所に復帰。

岩城 恭治 氏

昭和14年(1939年)岩手県奥州市生まれ。大船渡市議会議員を連続8期32年間勤め、経済常任委員長、総務常任委員長、市議会だより編集委員長、市政調査会会長を歴任。任期満了につき大船渡市議会議員終了後、NPO法人夢ネット大船渡理事長(平成18年12月設立)。大船渡市市民活動支援協議会副会長。いわて定住・交流促進協議会理事。三陸鉄道沿線地域公共交通活性化協議会副会長。

小口 幸人 氏

平成22年4月過疎対策のため岩手県宮古市に赴任。同地で被災。発災1週間後から避難所相談を開始(全国初)。被災者支援や立法提言に尽力。復興計画や災害弔慰金審査等の委員を歴任。25年10月より渋谷の桜丘法律事務所で執務。日弁連災害対策本部員。

【ヒューマンライツ・ナウ震災プロジェクト報告者】

吉田 悌一郎 氏

弁護士。2004年弁護士登録。東京弁護士会所属。

お申込み

参加希望の方は件名を「3月6日被災地報告会」とし、ヒューマンライツ・ナウ事務局宛て

【メール: info@hrn.or.jp】にお名前、ご所属、ご連絡先を必ず明記の上、お申し込みください。

お問い合わせ

ヒューマンライツ・ナウ事務局(info@hrn.or.jp / 03-3835-2110)